

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ならないStudy

公表日 令和8年 4月 10日

利用児童数 14 令和8年 3月 31日

回収数 7

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	84.60%	15.40%			スペースとしては広くないが、通所の目的が主に机の上の活動であったため適正かなと思う。	広くはないが、一人ひとりの学習スペースとビジョントレーニング、遊びのスペースは確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	89.70%	2.60%		7.70%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	94.90%	2.60%		2.60%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	85.70%	14.30%				
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	92.30%	5.10%		2.60%	専門的な知識、経験のある方がもう少ししてほしい。(心理士、作業療法士) 通い始めたときは、些細なことですぐに癇癇を起こしていたが、年々落ち着いて、我慢したり人に譲ることを覚えたのは、先生方の対応のおかげだと思う。	作業療法士はいないが、専門的支援(心理学部卒)の児童指導員も支援を行っています。スタッフが今後も積極的に研修を受け、専門知識を身に付けて療育にあたっています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	94.90%	2.60%		2.60%		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	100%					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	85.70%	14.30%				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	57.10%	28.60%	14.30%			学習特化のため、学習、ビジョントレーニング、SST要素を含んだ遊びや自由遊びがプログラムだが、イベント等も実施している。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	42.90%	14.30%	28.60%			1時間の学習特化であり、地域での交流が難しい。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	85.70%	14.30%				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	71.40%		28.60%			保護者の方が参加できる研修会の情報は保護者LINE等でご案内しています。昨年は性教育の研修も実施しました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	71.40%	28.60%				送迎時やLINE等でお伝えできるようにしていますが、今後はより一層、質の向上を目指していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	71.40%	14.30%		14.30%		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28.60%	28.60%	28.60%	14.30%		1時間の学習療育につき、保護者会や、保護者の交流の機会を設ける事はできていますが、兄弟同士の交流の機会はわずかしい。	

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	71.40%	28.60%				相談や申し入れについてはいち早く対応させていただいているが、助けを求めていることを躊躇している保護者にも届くよう、今一度周知していく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100.00%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	71.40%	14.30%		14.30%		Instagramやブログなどで公開している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	71.40%		28.60%			少人数の療育につき、一斉に実施は難しいが、定期的に実施し、SNSで公開している。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85.70%	14.30%		14.30%		安全の確保を第一として送迎、療育させていただいているが、周知が不十分だったので、周知していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85.70%	14.30%				学習療育につき、事故や怪我はほとんどないが、あれば速やかに保護者様にご連絡するようにマニュアルを整え、スタッフ全体に周知し、施設にも掲示してい
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%					
	29	事業所の支援に満足していますか。	85.70%	14.30%				ご満足いただけるよう、今後も一層努めていきます。